

# 2018年度 事業報告

## (2018年4月1日～2019年5月31日まで)

特定非営利活動法人 子ども・人

### 権ネット

#### I 概要

CAP・にいがたは設立 22 年目を迎え、今年度は新発田市からの委託事業の実施により、CAP の必要性を確認するとともにその効果を実感し、メンバーのスキルアップとなった1年だった。

行政からの委託と助成金、及び「CAP・にいがた子ども幸せ夢基金」により、保育園・小学校・中学校・高等特別支援学校・児童養護施設でワークショップ(教職員・保護者・子ども)を実施した。

また、学校以外の場においてもCAPおとなワークショップ(研修)、CAP・にいがた主催の公開おとなワークショップを多数開催し、子どもへの暴力防止の啓発と学校での CAP プログラム実施につながるよう努めた。

昨年から取り組んでいる、思春期の子どもの自殺を防ぐための事業は、ドコモ市民活動団体助成事業にて継続した。

ハイライトは以下の3点

- 1) 新発田市「いじめ防止事業」にて、新発田市の19小学校の全ての5年生と保護者・教職員、10中学校の全ての1年生と保護者・教職員に CAP プログラムを実施した。
- 2) 2018年度ドコモ市民活動助成事業を受託し、①メンバーのスキルアップのための研修 ②子どもたちに手渡す自殺予防のしおりの作成 ③シンポジウム開催することとした。①は 2018 年度実施 ②準備中 ③6月22日開催予定。
- 3) 糸魚川市にて公開おとなワークショップを実施した。

#### 1. CAP プログラム実施への取り組み(2018年4月1日～2019年3月31日の実績)

- ① 実施数218ワーク、前年度比187.9%であった。保育園子どもワークショップは27回、前年度比117.4%、小学校子どもワークショップは45回、前年度比214.3%、中学校子どもワークショップは29回、前年度比322.2%である。新発田市の事業委託にてワークショップ数は大きく伸びた。
- ② 学校以外の場でのCAPおとなワークショップを実施した。2018年度は以下の場所で開催した。  
新潟市教育委員会校舎長会・新潟地方務局人権擁護委員研修・新潟市園長会・にいがた女と男フェスティバル 2018・アルザフォーラム 2018・新潟県民生委員児童委員協議会児童委員研修(佐渡市・魚沼市・上越市・長岡市・新潟市)・NPO 法人ワーカーズコープ学童支援員研修・(株)北栄学童指導員研修・鳥屋野地区公民館児童期家庭教育学級(CAP 子育てカフェ)・糸魚川市にて公開ティーンズおとなワークショップ(2回)・新発田市にて公開おとなワークショップ(2回)
- ③ 双葉寮(長岡市)・天使園(新潟市西区)で、子どもワークショップと職員ワークショップを実施。愛児園(見附市)では職員ワークショップを実施した。
- ④ 県立江南高等特別支援学校でのワークショップは6年目となり、生徒の理解度に合わせたグループ分けの重要性と、繰り返しプログラムを受けることによる定着が実感され高い評価を受けている。学校の全面的な協力が成功のカギとなる。保護者ワークショップの参加者は少数であるが、保護者にとっては日頃の不安等を語り合う機会になると好評である。

#### 【課題】

・財政の健全化を図るため 2011 年度から実施していた教職・保護者セット価格を廃止した(セットで3万円から各2万円)。また学校以外の場でのワークショップは3万円に改定した。事務所を維持していくためには新潟市内の学校でのワークショップの増加、助成金の獲得は継続した課題となる。

・新発田市の委託事業にて実施数は100増えた、全てにおいて質の高いワークショップを実施すること、多くのメンバーがワークに参加すること、一人ひとりができる役割を増やすためのグループ内研修は必須となる。

#### 2. CAP プログラムの広報

・「CAP・にいがた通信 No23号」1000部を有効に活用し、その配布により CAP・にいがたの活動の周知と広報を図る(トピックスは新発田市委託事業)

・新発田市いじめ防止事業「白書」を作成中。2019年度に行政等のロビイングに活用する。

・5月11日「CAPの日」に新発田のイオンにてCAPのPRをした。(毎月11日の黄色いレシートキャンペーンに参加中)

### 【課題】

HPの刷新、フェイスブックの活用が急務となる。

### 3. 委託事業

- ① 新潟市こども未来課「保育園・幼稚園におけるCAPワークショップ実施事業」は17年目となる。  
諏訪木保育園・坂井保育園・愛慈子ども園・すいか保育園・鳥屋野保育園・ひのまる保育園・小針保育園・小鳥の森子ども園の8園で実施。来年度も継続実施。
- ② 新潟市東区健康福祉課「特色ある区づくり事業」は9年目をむかえた。東区全12小学校を3年間で実施する4年で2巡目となる。竹尾小学校・下山小学校・東中野山小学校・江南小学校で実施。来年度も継続実施。
- ③ H29年度新潟県「デートDV予防啓発強化発事業」4年目となる。  
県立江南高等特別支援学校、児童養護施設天使園・双葉寮でティーンプログラムを実施。糸魚川市にてティーンズ公開おとなワークショップを実施。

#### 新規委託事業

- ① 新発田市「いじめ防止事業」(ハイライト.1)

### 【課題】

CAPプログラムの実施は行政委託によるところが大きい。行政との顔の見える連携、質の高いワークショップの提供と新発田事業「白書」の有効活用が課題となる。

### 4. 助成金・基金・寄付による取り組み

- ① 2018年度ドコモ市民活動団体助成事業。(ハイライト.2)
- ② 「CAP・にいがた子ども幸せ夢基金」:子どもたちへのワークショップ実施のため2015年度設立。  
\*2018年度の利用状況  
1小学校、1高等特別支援学校、2児童養護施設で基金を利用し実施した。  
新潟市臼井小学校・新潟市江南高等特別支援学校・長岡市双葉寮・新潟天使園。  
新発田市事業のための保護者用チラシ作成(3万部)

### 【課題】

CAPプログラムの実施において、行政委託の次に助成金と「CAP・にいがた子ども幸せ夢基金」の活用が欠かれないものとなっている。今後はそれと共に学校独自での取り組みが増えるよう、いじめ防止や人権教育であるCAPプログラムの有効性を積極的に学校に働きかけるための工夫が課題となる。

### 5. 啓発事業

- ① 公開おとなワークショップ開催

### 【課題】

啓発事業はNPO法人である当会の重要な事業である。今こそ求められている社会の課題であるDVと児童虐待防止についてCAPの視点で発信していくことが急務となる。若い親への虐待防止啓発事業として「ママカフェ」の普及に力を入れたい。

### 6. ネットワーク

- ① J-CAPTA 主催の総会を新潟で開催した多くのメンバーがその運営にかかわり他グループと交流と、様々な情報交換と信頼関係を結ぶことができた。フィンケルホー記念研修会(3人)に参加し、研鑽を積んだ。
- ② 中部ブロック(富山県、石川県、長野県、新潟県)会議の参加。4月13日(5人)
- ③ ドコモ市民活動団体助成事業による、メンバーのスキルアップ研修をCAP・じょうえつのメンバーとともに実施した(ティーンズプログラム、F・Rができるように)。CAP・じょうえつのメンバーのワークショップ見学。

### 【課題】

県内グループであるCAP・じょうえつとは、県内でのCAPの広がりのためにもワークショップを共同で実施できるよう練習の機会を設け研鑽を積む。

## II 事業実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
子どもへの暴力防止全般の研修事業	・中学生プログラムの見学とスキルアップのための研修 (2018年度ドコモ市民活動助成事業)	2月、3月	新発田市 紫雲寺中学校・本丸中学校	10人	CAP・にいがた、CAP・じょうえつスペシャリスト 30人	0
CAPプログラムの普及事業	・子どもプログラムの提供  ・保護者プログラムの提供  ・教職員・専門職・行政職向けワークショップの提供  ・CAP児童養護施設プログラムの提供  ・特別支援学校プログラムの提供	4月～3月    4月～3月  4月～3月	新潟県内の 保育園・幼稚園・小学校・中学校・公民館など    新潟県内の 児童養護施設  新潟市内の 特別支援学校	・2.3人×101回  ・2.3人×67回  ・3人×50回  ・3人×3施設  ・12人×1校	保育園児・幼稚園児・小学生・中学生・高校生 2206人  保護者、地域の人 1423人  教職員・専門職 732人  養護施設児童・施設職員  特別支援学校児童・教職員・保護者	3,496
情報交換・連携のための事業	・関係機関との連携(ロビイング活動) ・CAP中部ブロック会議	随時 4月	新潟県内 新潟県上越市	・7人 ・5人	行政など 100人  県内外のCAPグループ 7グループ	0
一般市民への広報・啓発事業	・外向け通信発行  ・HP作成  ・新発田市・糸魚川市で公開ワークショップ	(2019年6月予定) 随時 12月、3月	新潟県内 全国 新発田市・糸魚川市	・5人×1回 ・3人 ・4人×4回	賛助会員・CAPに関心のある人 他 1000人 CAPに関心のある人 多数 50人	69
その他の事業	・内部研修  ・メンバー向け通信発行	4月～3月 4月～3月	新潟市内 新潟市内	・11人×3回 ・10人×1回	CAPスペシャリスト 延べ 33人  CAPスペシャリスト 延べ 40人	10